|   |   |     | Ž        | 対象 | ₹ |    |  |   |  |
|---|---|-----|----------|----|---|----|--|---|--|
| 事業名   | 事業内容  | 幼児村 | 小 中学 学 核 |    |   | 大人 | 実施場所<br>実施(予定)日<br>(時期)等   | 担当課   | ホームページ<br>アドレス   |
| 地域創生総合支援事業<br>(地域経営分)<br>【平成27~29年度】<br>(「おいでよ!南会津。」<br>自然環境学びの首都づくり事業) | 平成26年6月の只見ユネスコエコパークの登録を<br>絶好の契機ととらえ、尾瀬国立公園や駒止湿原を始めとする多様な自然環境や、厳しい自然との共存の<br>歴史といった当地域の資源を活用し、南会津郡全域<br>を自然環境学習の拠点とすることを目指すとともに、<br>教育旅行の回復・風評の払拭を図ります。<br>〈具体的な取組〉<br>1 必要経費の一部助成<br>南会津地域で自然ガイドによる環境学習を行う県<br>内外の小・中・高等学校及び特別支援学校に対し、<br>宿泊費、バス代、ガイド料などの経費の一部を助成<br>します。<br>2 受入体制の整備<br>地元ガイド養成のための研修会の開催支援、学校<br>や旅行代理店への誘致活動、民泊受入農家の拡大<br>に向けた講習会の開催等を実施します。 |     |          |    |   |    | <ul><li>○ 南会津郡内</li><li>○ 平成27年4月~11月</li><li>○ 36校 約4,400名利用予定。</li></ul> | 企画調整部<br>復興·総合計画課<br>(南会津地方振興<br>局)<br>TEL:0241(62)5207<br>FAX:0241(62)5209 | http://www.minamiaizu<br>.co.jp/factory/info 943<br>41.html                  |
| 「水との共生」出前講座<br>【19年度~】  | 県内の川や湖の水環境保全活動などの取組を支援するため、活動団体等が開催する講習会や研修会に専門家や県職員などを講師として派遣します。  |     |          |    |   |    | ● (開催希望日の30日前までに申込みが<br>・  | 企画調整部<br>土地・水調整課<br>TEL:024(521)7123<br>FAX:024(521)7911                    | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/11015c/<br>mizu-demae-<br>annai.html |
| 福島空港メガソーラー体験学習  | 本物の太陽光発電所での巡視点検等の体験を行い、再生可能エネルギーの理解を深めることができます。   |     |          |    |   |    | ○ 福島空港メガソーラー(須賀川市)<br>○ 随時受付   | 企画調整部<br>エネルギー課<br>TEL:024(521)8417<br>FAX:024(521)7912                     | http://www.fksairport-solar.com/   |
| 環境教育副読本作成事業   | 県内小学5年生を対象とした環境教育に関する副<br>読本を作成し、県内の学校に配布し授業等での活<br>用に供することで、環境問題に関する理解の促進を<br>図り、環境保全に関する取組を実践できる人材を育<br>成する。  |     | •        |    |   |    | ○環境教育副読本30,000部を作成し、県内の全<br>小学5年生、全教職員及び関係機関に配布                            | 生活環境部<br>生活環境総務課<br>TEL:024(521)7156<br>FAX:024(521)7887                    | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16005a/f<br>ukudokuhon.html          |

|  |   |    | 対                     |     |     |    |        |  |  |  |
|--|---|----|-----------------------|-----|-----|----|--------|--|--|--|
| 事業名  | 事業内容  | 幼児 | N<br>学<br>学<br>校<br>核 | 巨色校 | 高 大 | と対 | t<br>L | 実施場所<br>実施(予定)日<br>(時期)等   | 担当課  | ホームページ<br>アドレス   |
| ふくしま環境共生スタイル<br>推進事業<br>【26~28年度】            | 広く県民のみなさんに、循環型社会形成への意識<br>を高めていただくことを目的とし、「ふくしまエコライフ<br>絵はがきコンテスト」を実施します。   |    |                       |     |     |    | (      | ) 応募締切<br>平成27年9月7日(月)必着   | 生活環境部<br>環境共生課<br>TEL:024(521)7248<br>FAX:024(521)7927   | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16035a/p<br>ostcardcontest.html          |
| 地球温暖化防止のための<br>「福島議定書」事業<br>【26~30年度】        | 学校や事業所等での節電や節水、廃棄物減量化<br>やリサイクルによる省資源・省エネルギーの実践を推<br>進するため、二酸化炭素排出量の削減目標を定め<br>た「福島議定書」を知事と締結し、学校の児童・生徒<br>と教職員や、事業所等の全従業員が一丸となって取<br>組む地球温暖化防止活動を促すとともに、家庭や地<br>域での実践も促進します。 | •  |                       |     |     |    |        | <ul> <li>事業所版 【上級編】 通年</li></ul>   | 生活環境部<br>環境共生課<br>TEL:024(521)7813<br>FAX:024(521)7927   | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16035a/g<br>iteisyo.html                 |
| 復興ふくしまエコ大作戦!<br>「みんなでエコチャレンジ」事業<br>【26~30年度】 | 地球温暖化防止活動の促進と、原発に依存しない<br>福島の循環型社会づくりを目的として、節電・節水等<br>の省エネ活動による二酸化炭素排出削減に努めた<br>家庭/学校に対し、賞品を提供します。  | •  |                       |     |     |    |        | <ul><li>家庭版 平成27年7月~8月(2ヶ月間)<br/>福島エコ道の実践、電気使用量の確認</li><li>学校版 平成27年9月~10月(2ヶ月間)<br/>節電、節水</li></ul> | 生活環境部<br>環境共生課<br>TEL:024(521)7248<br>FAX:024(521)7927   | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16035a/e<br>co-challenge-<br>family.html |
| ふくしま子ども<br>自然環境学習推進事業<br>【23~27年度】           | 福島県の子どもたちを対象に「尾瀬」の優れた自然環境の中で行う質の高い環境学習を推進し、生物多様性の重要性や自然との共生に対する意識の醸成を図り、豊かな自然環境を次世代に継承するため、尾瀬で環境学習を実施する小・中学校等に対し、交通費、宿泊費、ガイド料、体験学習費の一部を助成します。                                 |    |                       |     |     |    | (      | <ul><li>○ 尾瀬国立公園内<br/>(特別保護地区内)</li><li>○ 平成27年5月~10月</li><li>○ 28校約1,400人予定</li></ul>               | 生活環境部<br>自然保護課<br>TEL:024(521)7251<br>FAX:024(521)7927   | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16035b/                                  |
| 猪苗代湖水環境保全活動実践事業<br>(環境学習会)<br>【26~28年度】      | 猪苗代湖・裏磐梯流域を対象として、親子で猪苗<br>代湖の水環境保全の大切さについて学ぶ学習会を<br>開催します。  |    | •                     |     |     |    | -      | ○ 猪苗代町<br>○ 平成27年7月下旬  | 生活環境部<br>水·大気環境課<br>TEL:024(521)7258<br>FAX:024(521)7927 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16035c/                                  |

| 事業名          | 事業内容   | 幼児       |      | 対象  |     | . J | 実施場所 実施(予定)日   | 担当課   | ホームページ<br>アドレス   |
|--------------|--|----------|------|-----|-----|-----|--|---|--|
| せせらぎスクール推進事業 | 本県の水環境を美しいまま未来の世代に引き継いでいくため、水生生物を用いた水質調査「せせらぎスクール」についての講座を開催することにより、県民が水に親しむ機会を広げるとともに、水環境保全の意識の高揚を図ることを目的として実施します。  1 水環境教育指導者総合講座の実施 ○初級編 全くの初心者で水生生物調査の指導に興味のある方、指導者を目指す方へ、講義と実習により、水生生物調査の基礎的知識の習得をしていただきます。  ○実践編(上級編) 【初級編経験者又は指導経験を有する方向け】小学又は中学の児童又は生徒と一緒に水生生物調査を行い、実施方法や指導方法等について実践的に学習します。 | <b>児</b> | 子校 材 | - 村 | · 交 |     | <ul><li>○ 初級編<br/>講義:郡山市河内ふれあいセンター<br/>実習:逢瀬川<br/>開催日:平成27年6月20日(土)</li></ul>  | 生活環境部<br>環境センター<br>TEL:024(923)3401<br>FAX:024(925)9029 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16110a/k<br>ankyou-sidou.html    |
|              | 2 せせらぎスクール(全国水生生物調査)の推進<br>小・中学校、高等学校、各種市民団体等を対象<br>に水生生物調査を行う団体を募集します。調査<br>実施に必要な教材(テキスト等)の提供を行いま<br>す。結果は全国水生生物調査として環境省に報<br>告します。  | •        | •    |     |     |     | <ul> <li>実施期間:平成27年5月1日(金) ~9月30日(水)</li> <li>随時受付</li> <li>受付締切:平成27年9月18日(金)</li> <li>報告締切:平成27年10月16日(金)</li> </ul> | 生活環境部<br>環境センター<br>TEL:024(923)3401<br>FAX:024(925)9029 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16110a/s<br>eseragi-school.html  |
| こども葉っぱ判定士    | 樹木の幹の太さを測ることで二酸化炭素(CO2)吸収量が概算で把握できます。あわせて家族でのCO2排出量などを計算し、樹木の役割や重要性について学びます。<br>現在、参加団体の募集は見合わせています。教材の提供のみ行います。   |          | •    |     |     |     | 未定   | 生活環境部<br>環境センター<br>TEL:024(923)3401<br>FAX:024(925)9029 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg,jp/sec/16110a/k<br>odomo-hanteishi.html |

|                        |  |    |   | 対象 | 象 |    |    |                          |   |  |
|------------------------|--|----|---|----|---|----|----|--------------------------|---|--|
| 事業名                    | 事業内容   | 幼児 |   |    |   | 大学 | 大人 | 実施場所<br>実施(予定)日<br>(時期)等 | 担当課   | ホームページ<br>アドレス   |
| こどもエコクラブ               | 子どもたちが主体的に行う環境保全活動及び環境<br>学習を支援することにより、人間と環境の関わりについて理解を深め、環境を大切に思う心を育成し、環境保全活動に参加する意欲及び環境問題解決に資する能力を育成すること、さらに、地球の子どもたちが地域とともに環境活動を行うことにより、将来の地域の環境活動をリードする人材を育て、地域の環境力を高めていくことを目的としています。福島県環境センターは、こどもエコクラブ地方事務局として登録を呼びかけ、クラブのサポートを行います。<br>※対象:1人以上の子ども(幼児~高校生)で登録。各クラブにクラブの活動を支援する「サポーター」(大人1人以上)を置く。高校生や大学生もサポーターとして登録できますが、代表者は成人に限られます。 | •  |   |    | • | •  | •  | ○ 随時受付                   | 生活環境部<br>環境センター<br>TEL:024(923)3401<br>FAX:024(925)9029 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16110a/e<br>co-club.html       |
| 環境アドバイザー等派遣事業          | 環境分野の第一線で活躍している県内の学識経験者等を「環境アドバイザー」として委嘱し、市町村、公民館、各種団体等が開催する環境保全に関する講演会、講習会、研修会等に講師として派遣することにより、地域における自主的な環境保全活動の推進を図ります。  | •  | • | •  | • | •  | •  | ○ 随時受付                   | 生活環境部<br>環境センター<br>TEL:024(923)3401<br>FAX:024(925)9029 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16110a/k<br>ankvo-adviser.html |
|                        | 化学物質のリスクに関する専門的知識を有する外部講師等による、化学物質リスクコミュニケーションに関する専門的な知識等の普及のための講義を依頼することにより、産業廃棄物多量排出事業者等から排出される化学物質の排出量の削減を図るとともに、化学物質リスクコミュニケーションの普及促進を図ります。  |    |   |    |   |    |    |                          |   |  |
| 化学物質安全・安心社会づくり<br>促進事業 | 1 高校生のための化学物質リスクコミュニケーション<br>工業高校で工業化学を専攻している学生を対<br>象に、化学物質アドバイザーを派遣しての講義<br>等を行います。  |    |   | •  | • |    |    | 〇 平成27年10月以降実施予定         | 生活環境部<br>環境センター<br>TEL:024(923)3401<br>FAX:024(925)9029 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16110a/ri<br>scomm.html        |
|                        | 2 リスクコミュニケーション推進セミナー<br>県内の事業者等を対象にリスクコミュニケーションの普及セミナー等を行います。  |    |   |    |   |    | •  | ○ 平成27年10月以降実施予定         | 生活環境部<br>環境センター<br>TEL:024(923)3401<br>FAX:024(925)9029 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16110a/ri<br>scomm.html        |

|  |  |    | 5                | 対象  | Ŕ   |    |    |   |  |   |
|--|--|----|------------------|-----|-----|----|----|---|--|---|
| 事業名  | 事業内容   | 幼児 | 小<br>学<br>校<br>材 | 中学交 | 高プラ | トブ | 大人 | 実施場所<br>実施(予定)日<br>(時期)等                                      | 担当課  | ホームページ<br>アドレス  |
| 3R総合推進事業<br>【~32年度】                                      | 家庭におけるごみの発生抑制、再生利用の取組を促進し、ごみの減量化をより一層推進するため、ごみを減らす工夫をしながら、取組期間中に家庭から出たごみ等の重さを量った家庭に抽選により記念品を贈呈します。   | •  |                  |     |     |    |    | <ul><li>○ リデュース・リサイクル推進事業<br/>取組期間 平成27年8月~9月(2か月間)</li></ul> | 生活環境部<br>一般廃棄物課<br>TEL:024(521)7172<br>FAX:024(521)7984  | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/16045a/3<br>r-1.html    |
| 環境と共生する農業再生事業<br>【25~27年度】                               | エコファーマーが支える産地の維持を図りつつ、特別栽培農産物や有機農業の担い手育成支援、活動支援を図り、「環境と共生する農業の先進地・ふくしま」の再生を目指し、エコファーマー推進チラシの作成や「環境と共生する農業」推進マークの活用推進を行います。   |    |                  |     |     |    |    | ○ 随時受付  | 農林水産部<br>環境保全農業課<br>TEL:024(521)7453<br>FAX:024(521)7938 | https://www.pref.fukus<br>hima.lg.ip/sec/36021d/                |
| 「ふくしまの農育」推進事業<br>(「田んぼの学校・畑の学校」<br>実践モデル事業)<br>【27~29年度】 | 田んぼや水路、里山、ため池などを遊びと学びの場とし、農業や自然環境、農村文化などについて学ぶ体験型の環境教育であり、感性豊かな子どもたちに農業や環境に対する理解を深めてもらうことを目標としており、小学校と連携し授業の一環として活動します。  | •  |                  |     |     |    | (  | <ul><li>○ 各農林事務所管内で1ヶ所<br/>(小学校:計6校相双農林事務所を除く)</li></ul>      | 農林水産部<br>農村振興課<br>TEL:024(521)7416<br>FAX:024(521)7883   | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/36045b/n<br>ouiku3.html |
| 「ふくしまの農育」推進事業<br>(「田んぼの学校・畑の学校」<br>交流促進事業)<br>【27~29年度】  | 東日本大震災の影響により、避難先での農作業の<br>実施が困難な小学校及び周辺に農作業の実施可<br>能農地の確保が困難な小学校が受入体制の整って<br>いる小学校等と連携して農作業体験を行う場合に実<br>施主体に対して支援します。  |    |                  |     |     |    | (  | (実施主体:小学校、土地改良区、地域住民<br>活動団体等)                                | 農林水産部<br>農村振興課<br>TEL:024(521)7416<br>FAX:024(521)7883   | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/36045b/n<br>ouiku3.html |
| 森林環境交付金事業<br>(森林環境基本枠)<br>【23~27年度】                      | 森林を全ての県民で守り育てる意識の醸成や森林整備等による森林環境の保全に資するため、全ての市町村が創意工夫を凝らし、地域の実情に合ったきめ細かな次の事業を展開します。 1 森林(もり)づくりへの県民参画の推進 2 森林の適正管理の推進 3 小中学生を対象とした森林環境学習の推進 4 森林と人との共生や地域課題の対応につながる森林整備の推進 |    |                  |     |     |    |    | <ul><li>○ 各市町村が事業計画を策定し実施する</li></ul>                         | 農林水産部<br>森林計画課<br>TEL:024(521)7425<br>FAX:024(521)7543   | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/site/shinrinka<br>nkyouzei/ |

|                            |   |    |             | 対貧  | 象   |     |    | ch.W-18 =r'  |  |   |
|----------------------------|---|----|-------------|-----|-----|-----|----|--|--|---|
| 事業名                        | 事業内容  | 幼児 | 小<br>学<br>交 | 中学校 | 高 : | 大 : | 大人 | 実施場所<br>実施(予定)日<br>(時期)等   | 担当課  | ホームページ<br>アドレス  |
| 木とのふれあい創出事業<br>【22~27年度】   | 児童が工作体験を通じ自然素材である木材の特性について体感し、木を使った物作りの楽しさや、木材利用と森林・林業の関わりについて学習する機会を創出するため木工工作用資材の提供を行います。<br>また、木の加工技術や木の文化について理解を深めてもらうため、地元技術者(木材関係者、大工等)による技術指導等を実施します。    |    |             |     |     |     |    | ○県内小・中学校<br>(資材提供 90校、技術指導員派遣7校)(予定)<br>○平成27年6月~平成28年2月(予定)   | 農林水産部<br>林業振興課<br>TEL024(521)7432<br>FAX024(521)7908 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/36055c/                     |
| 第3期もりの案内人養成事業<br>【23~27年度】 | 森林とのふれあいをとおして森林の役割や重要性を県民に広く伝えるボランティアによる指導者「もりの案内人」を養成します。<br>15日間25単位の講座を受講し、試験に合格した者を「もりの案内人」として認定します。  |    |             |     |     | •   |    | <ul> <li>場所<br/>安達郡大玉村「ふくしま県民の森」</li> <li>受講者募集<br/>平成27年3月27日(金)~5月15日(金)</li> <li>養成講座<br/>平成27年6月~平成28年1月(15日間)</li> <li>認定書交付式<br/>平成28年3月6日(日)</li> </ul> | 農林水産部<br>森林保全課<br>TEL024(521)7441<br>FAX024(521)7947 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/36055d/k<br>enminsanka.html |
| 森林環境学習指導者育成事業<br>【23~27年度】 | 森林環境学習の指導者として活動している人を対象に、指導方法や特に専門的な情報・技術に関する研修を開催し、指導技術の一層の向上を図ります。  |    |             |     | (   | •   | •  | ○ 場所 未定<br>○ 時期 平成27年9月予定  | 農林水産部<br>森林保全課<br>TEL024(521)7441<br>FAX024(521)7947 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/36055d/                     |
| 「川の案内人」制度                  | 「川の案内人」とは、河川や水環境等に関する知識と経験を有し、小中学校の総合学習や河川活動等においてボランティアで指導し、平成17年度から本格的に活動しています。<br>「川の案内人」の申込手続きについては、申請者が県内各建設事務所へ申し込み、それに対して建設事務所が案内人と調整を行い、活動していただくことになります。 | •  |             |     |     |     | •  | ○ 場所 県内各地の河川等<br>○ 時期 通年(申請による)  | 土木部<br>河川計画課<br>TEL:024(521)7482<br>FAX:024(521)7716 | http://www.pref.fukush<br>ima.lg.jp/sec/41045a/a<br>nnainin00.html  |

| 事業名                   | 事業内容   | 幼児が | \ н | 対象 高校 | 大学 | 大人 | 実施場所<br>実施(予定)日<br>(時期)等         | 担当課  | ホームページ<br>アドレス                   |
|-----------------------|--|-----|-----|-------|----|----|----------------------------------|--|----------------------------------|
| 無外日                   | 県立学校において、地域の人材を活用して、森林に関する体験的な学習を行うことや学習の成果を地域に対して発信するなどの取組を行うことにより、森林を守り育てる意識を高めるとともに、地域の森林環境を保全するために、主体的に行動する態度や資質、能力を育成します。 |     |     | •     |    |    | 耶麻農業高等学校<br>川口高等学校               | 教育庁<br>高校教育課<br>TEL:024(521)7773<br>FAX:024(521)7973 | http://www.koukou.fks.<br>ed.jp/ |
| 小·中学生3県交流事業<br>【6年度~】 | 尾瀬の環境について考えたり、フィールド活動や<br>意見交換会等を実施したりすることにより、環境問題<br>への認識を高め、次世代を担う子どもたちの環境に<br>対する見方や考え方を育成するとともに、3県の児<br>童・生徒の交流や触れ合いを図ります。 | •   |     |       |    |    | ○ 実施号:平成27年7月28日(火)<br>~7月31日(全) | 教育庁<br>義務教育課<br>TEL:024(521)7776<br>FAX:024(521)7968 | http://www.gimu.fks.ed<br>.ip    |